



精

進

H29. 4. 6

平成29年度、それぞれの学年が進級し、新入生も迎え、鹿工の新しい歴史のページがめくられました。このスタートの大事な時、次のことを再度心に留めておいて欲しいと思います。〈鹿工の伝統と誇り〉

1. 「何のために」 を考えて行動する



何事にもきちんと理由があります。それらを理解し、目的意識をもって行動して下さい。その方が自分のモチベーションも上がるし、成果も期待できます。



2. 凡 事 徹 底



鹿工生としてのプライドをもって、当たり前の事を誰にも負けないくらい一所懸命行い続ける。
(いいかげんなことをしない)
〈挨拶・門礼:立ち止まって「語先後礼」、話を聞く姿勢、掃除などは、きちんと出来ていますか?〉



3. 精 進



本校の校訓の最初に掲げられているとおり、日々向上を目指して努力する。何事にも集中して取り組むという意味です。鹿工生として常に意識してください。



食堂・自販機についてのお願い

・ 従来と比べて校舎の関係上面積が少し小さくなっています。食事が済んだらイスをきちんと整えて速やかに退出し、待っている人に対する配慮の気持ちを忘れないで下さい。



・ 自販機の位置が変更されています。従来とおり紙コップはその場で飲み、持ち出しは禁止です。また、屋外階段等に座って飲食することは絶対にしないで下さい。来客者(企業等)に対して非常に見苦しく見えます。
〈求人票に影響〉



自転車等のマナーについて

・ 昨年自転車事故の負傷者は県内で547人(高校生は82人)。半数以上が登下校時間となっています。昨年、本校にもマナーに対する外部からの苦情が多々あり。鹿工生として次のことを徹底してしないようにして下さい。(地域の目=鹿工に対する期待)



並進走行



安全確認と歩行者に対する危険行為



傘さし運転



音楽やスマホを操作しながらの運転



歩きスマホ・イヤホン等